三菱イントラネットシステムソリューション“IntraProp”(情報共有パック)

永寿孝一*　梅田　憲**
茂木　強**　中村　淳*
二井正雄*

要　旨

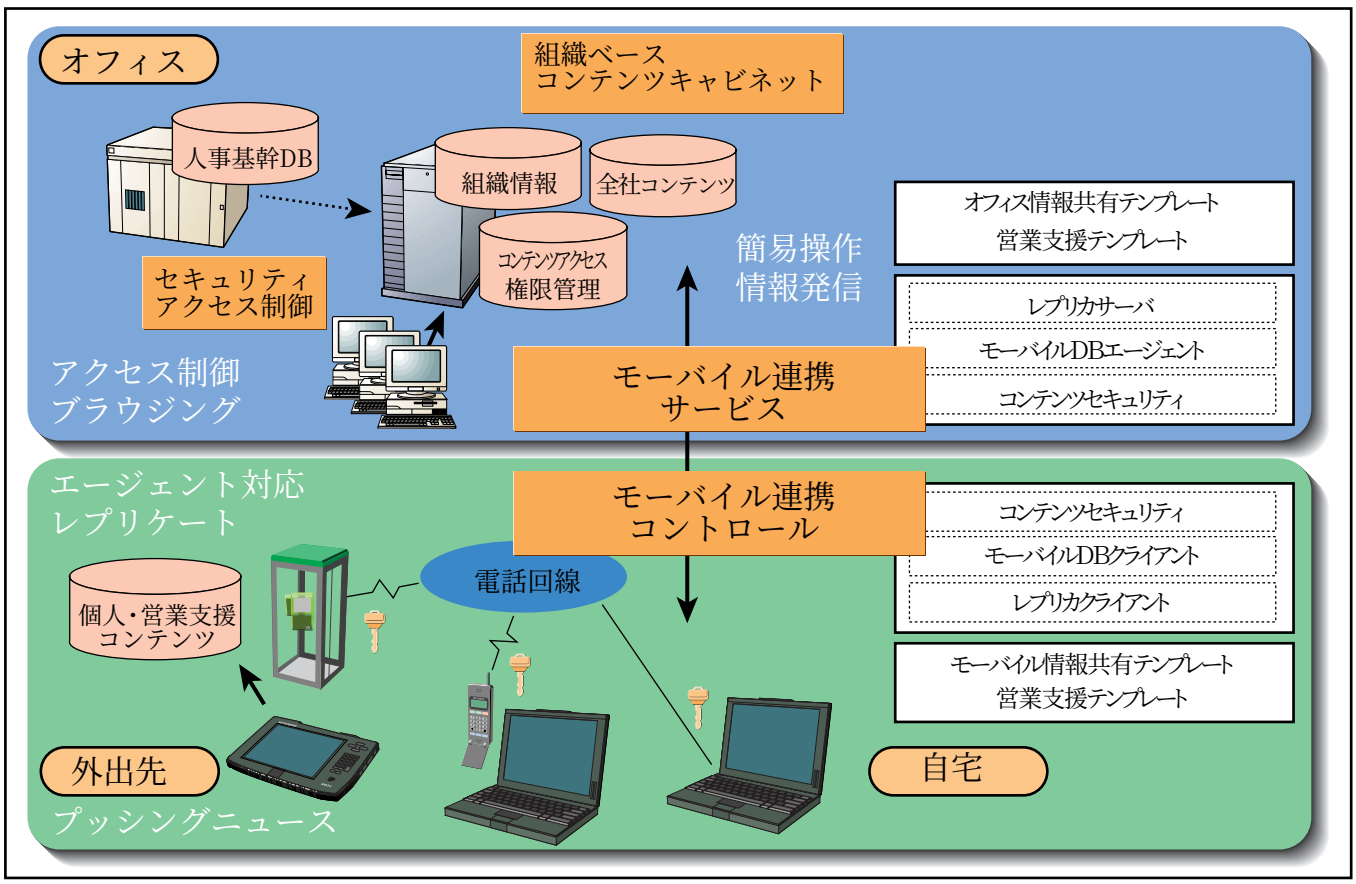
近年，イントラネットを導入する企業が増加している。低コストで短期間に社内情報の共有化を実現できるということであるが，一般的な全社に向けた情報発信手段として利用するだけであると，その導入効果は見えてこない。しかし上手に利用すれば，情報活用が促進され，モチベーションを高めるとともに，業務効率の向上に寄与する。

三菱電機が開発した“IntraProp”は，イントラネットをアクティブに活用し，企業能力を最大限にするソリューションシステムとして開発したものである。

現場の利用者に情報を発信させ，能動的に情報を活用させる“利用者駆動型のイントラネットシステム”を実現する上で重要なアイテムは以下のとおりである。

（1）　社員一人一人が参加者となる情報共有基盤
（2）　使いやすいシンプルな操作性
（3）　会社組織に合ったきめ細かいアクセス制御
（4）　屋外でも情報をタイムリーに閲覧・登録ができる“人と情報が一緒に移動できる”環境
（5）　情報系，基幹系と二重情報登録の手間の改善(基幹系システムへのアクセス)

IntraPropはこれらのアイテムを実現し，来年度には，業務ワークフロー，知的情報検索など，更に一歩進んだイントラネットシステムへチャレンジする計画である。



イントラネットシステムソリューション“IntraProp”の特長

利用者の所属・役職・資格に合わせたコンテンツのアクセス制御機能，必要な情報だけをキャビネット形式で分かりやすく表現するブラウジング機能，簡易な情報発信機能によって効果的に情報共有が促進される。また，エージェントを利用したレプリケート機能，プッシング機能によって，有益な情報の活用場所を屋外へ広げる。

*情報システム製作所　**情報通信システム開発センター